

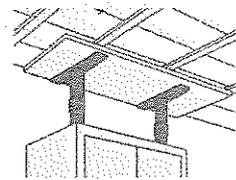
消防時報

あの日の教訓を、今日の行動に。

過去の地震災害は、多くの犠牲と引き換えに貴重な教訓を残してきました。それらを学び、備えに活かすことが、将来の被害軽減と命を守ることに繋がります。そこで、過去の地震から得られた重要な教訓を 3 つ紹介します。

教訓 1 家具の転倒防止対策

阪神淡路大震災では、亡くなった方の 8 割が倒壊した建物や家具の下敷きとなり、圧迫や窒息により命を落としました。ご自宅で家具の転倒防止をすることは、地震対策の中で最も効果が高く、最も身近な命を守る行動です。「避難する」前に「まず生き残る」ことが重要です。



家具転倒防止ボランティアの依頼についてはこちらで確認

教訓 2 ハザードマップの確認

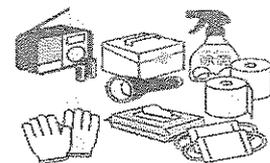
東日本大震災では、想定外の高さの津波が沿岸部を襲い、「ここまでは来ない」という思い込みが、多くの逃げ遅れを生みました。想定外は来ます。ハザードマップで自宅や職場の災害リスクや避難所等の位置を確認しておくことが重要です。



各区のハザードマップについてはこちらで確認

教訓 3 非常持出品の確認

能登半島地震では、寒冷期・正月という時期のため避難生活は高齢者や持病がある方には深刻な負担を与えました。「災害は条件の悪い時にこそ起こる」と考え、非常持出品に防寒衣や常備薬を入れておくことも重要です。



非常持出品一覧についてはこちらで確認

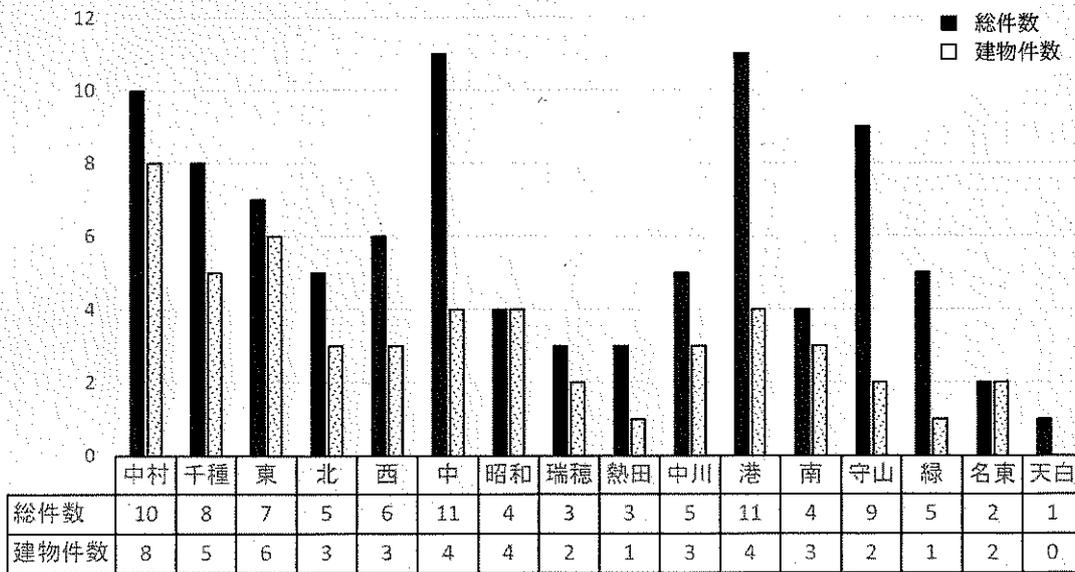
阪神淡路大震災から 31 年、東日本大震災から 15 年、能登半島地震から 2 年。過去の教訓を思い出すだけで終わらせず「今」行動に移すことに意味があります。

1 火災等の概要 (令和8年1月1日～令和8年2月28日)

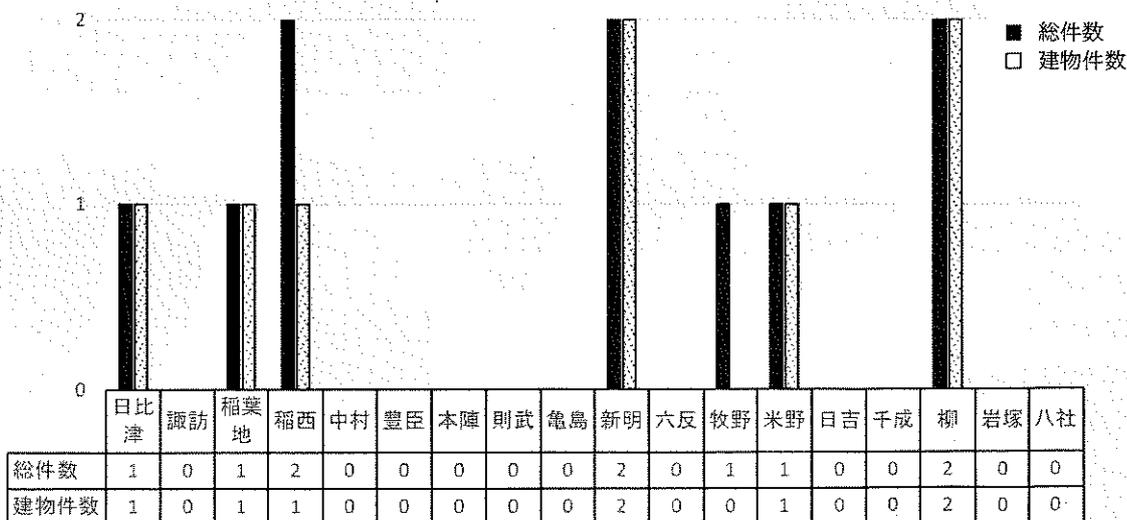
(1)火災に関する前年との比較

区 分	名古屋市内			中村区内		
	令和8年	令和7年	増減	令和8年	令和7年	増減
合計(件数)	94	101	△7	10	8	2
建物(件数)	51	56	△5	8	7	1
焼損面積(㎡)	463	539	△76	2	132	△130
損害額(千円)	15,123	82,679	△67,556	133	7,807	△7,674
死者	7	1	6	0	0	0
負傷者	15	13	2	4	3	1
2月中件数	49	42	7	5	6	△1

(2)行政区別火災件数



(3)学区別火災件数



(4)原因別火災件数

区 分	1位	2位	3位	4位	5位	その他(調査中含む)
名古屋市	放火	たばこ	こんろ	火遊び	たき火	
	16 件	15 件	8 件	5 件	4 件	46 件
区 分	1位	2位				その他(調査中含む)
中村区内	たばこ	こんろ	ストーブ	たき火	電気機器	
	3 件	1 件	1 件	1 件	1 件	3 件

(5)中村区の火災

令和8年2月1日 ~ 令和8年2月28日

覚知日時	種別	場所	学区	概況
2月7日 2時00分	建物火災	中村区角割町2丁目	柳	共同住宅の居室を一部焼損
2月9日 10時03分	建物火災	中村区名駅2丁目	新明	敷地内の物置を一部焼損
2月15日 11時01分	建物火災	中村区城屋敷町1丁目	稲葉地	共同住宅の居室を一部焼損
2月17日 14時15分	建物火災	中村区上米野町2丁目	米野	共同住宅の居室を一部焼損
2月19日 20時21分	建物火災	中村区名駅5丁目	新明	店舗付共同住宅の店舗を一部焼損

(参考)直近の住宅用火災警報器の奏功事例

概要
充電中のモバイルバッテリーから出火したもので、深夜就寝中の居住者が住宅用火災警報器の鳴動によって火災に気づき、水道水により初期消火を実施したものの。

(6)火災以外の消防隊出動状況

区 分	名古屋市			中村区内		
	令和 8 年	令和 7 年	増 減	令和 8 年	令和 7 年	増 減
救助	335	360	△ 25	23	30	△ 7
漏油等警戒	107	73	34	10	6	4
救急支援等	1,966	2,035	△ 69	159	144	15
誤認	395	317	78	34	39	△ 5
いたずら	4	2	2	1	0	1
非火災	58	69	△ 11	11	9	2
合計	2,865	2,856	9	238	228	10

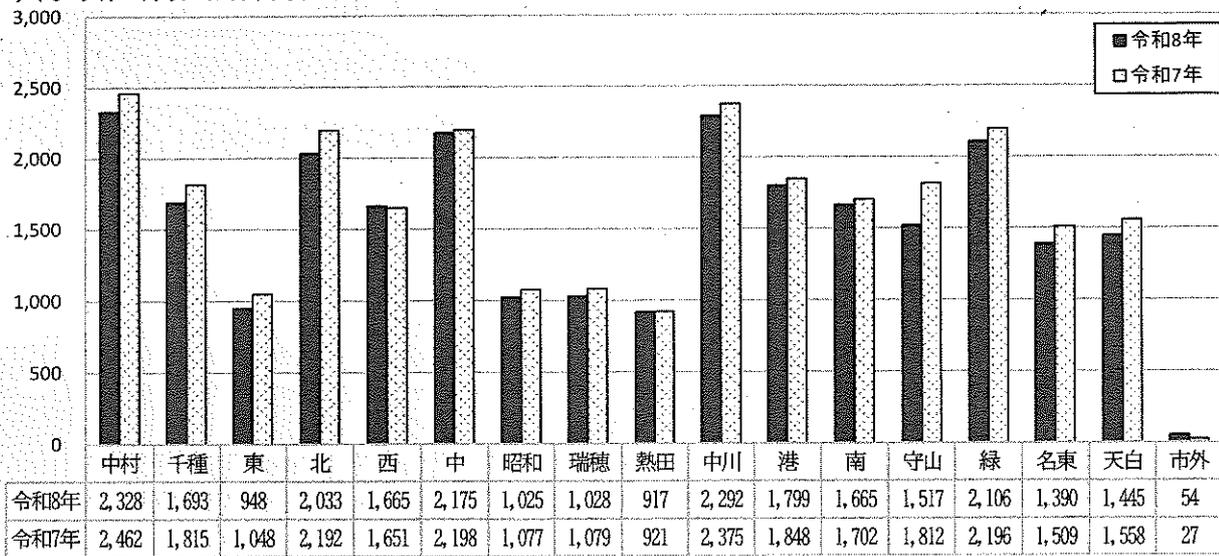
2025年度全国統一防火標語 『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

2 救急の概要(令和8年1月1日~令和8年1月31日)

(1)前年との比較

区分	名古屋市(市外出動を含む)			中村区内			
	令和8年	令和7年	増減	令和8年	令和7年	増減	
出動件数	26,080	27,470	△1,390	2,328	2,462	△134	
搬送件数	23,134	24,165	△1,031	1,997	2,140	△143	
事故種別	急病	18,436	19,930	△1,494	1,716	1,816	△100
	一般負傷	3,833	3,850	△17	293	340	△47
	交通	1,051	1,014	37	78	71	7
	その他	2,760	2,676	84	241	235	6
2月中件数	12,197	12,429	△232	1,172	1,162	10	

(2)行政区別出動件数



(3)学区別事故別出動件数

出動件数	出動件数	主な内訳			前年出動件数	増減
		急病	一般	交通		
日比津	121	93	14	8	126	△5
諏訪	41	30	5	3	64	△23
稲葉地	196	142	33	4	208	△12
稲西	65	54	7	0	108	△43
中村	163	101	12	2	157	6
豊臣	67	50	8	3	69	△2
本陣	61	48	9	2	72	△11
則武	83	66	1	5	92	△9
亀島	72	52	14	1	75	△3
新明	495	385	72	10	491	4
六反	63	45	6	6	91	△28
牧野	269	180	27	7	222	47
米野	102	68	25	3	90	12
日吉	128	88	17	4	126	2
千成	119	99	12	4	116	3
柳	87	60	13	5	117	△30
岩塚	118	92	10	8	127	△9
八社	78	63	8	3	111	△33
合計	2,328	1,716	293	78	2,462	△134